

平成18年2月21日
国土交通省金沢河川国道事務所

「第7回 手取川水系流域委員会」の審議結果（議事速報）について

去る、平成18年2月20日（月）に、金沢市内で『第7回手取川水系流域委員会』が開催されました。会議では事務局よりこれまでに実施した住民説明と集約された意見及び、『手取川水系河川整備計画（原案）』について説明があった後、各委員による審議が行われました。主な意見は次のとおりです。

出席委員：以下15名（8名欠席、敬称略・専門分野別五十音順） ※印は会長

氏 名	専門分野	所 属
※辻本 哲郎	河川工学	名古屋大学大学院 教授 手取川リバーカウンセラー
玉井 信行	河川工学	金沢大学大学院 教授 東京大学 名誉教授
佐野 修	自然環境(魚介類)	いしかわ動物園 飼育第二課長 河川水辺の国勢調査アドバイザー
富樫 一次	自然環境(昆虫類)	石川県ふれあい昆虫館 館長 河川水辺の国勢調査アドバイザー
中村 浩二	自然環境(生態学)	金沢大学自然計測応用研究センター 教授
古池 博	自然環境(植 物)	石川県地域植物研究会 会長 河川水辺の国勢調査アドバイザー
中川 耕二	地下水・地質	北陸地盤工学研究会 前会長 環境地質コンサルタント 代表
藤 則雄	地下水・地質	金沢学院大学 名誉教授 金沢大学 名誉教授
鹿島 博史	エネルギー	北陸電力(株)石川支店 技術部長
宮崎 光二	内水面漁業	石川県内水面漁場管理委員会 会長
池本 良子	水 質	金沢大学大学院自然科学研究科 助教授
永井 隆一	地域社会	石川県砂防協会 前会長 前白峰村長
山崎 正夫	地域社会	手取川流域開発期成同盟会 前副会長 前尾口村長
三田 薫子	歴史・文化・文芸・教育	作 家
米田 満	歴史・文化・文芸・教育	白山地域自然保護懇話会 座長

◆欠席者

野崎 英吉	自然環境(哺乳類)	石川県環境安全部自然保護課 課長補佐 河川水辺の国勢調査アドバイザー
村島 和男	農業土木	石川県立大学生物資源環境学部 教授
吉田 武雄	農業水利	石川県土地改良事業団体連合会 副会長
西田 耕豊	地域社会	石川県治水協会 会長 川北町長
高澤 基	報 道	北國新聞社 専務取締役
小堀 幸穂	地域経済	鶴来商工会 副会長
長谷川孝徳	歴史・文化・文芸・教育	石川県立歴史博物館 学芸専門員
平野 俊也	歴史・文化・文芸・教育	前水辺の楽校推進協議会委員長、 能美市率寺井町立図書館長

○議事内容

- (1) 手取川水系河川整備計画（素案）に対する意見について
 - ①第6回手取川水系流域委員会議事内容の確認
 - ②関係住民からの意見聴取結果
- (2) 手取川水系河川整備計画（原案）について

○議事速報（主な意見）

〔関係住民からの意見について〕

- 全国的に洪水による被害が頻発しており、手取川の安全性の十分な確保に対する意見が多数見受けられる。これを踏まえて、計画規模を超えるような洪水が発生した場合の対応について、『手取川水系河川整備計画』に実施内容を入れるべきである。

〔手取川水系河川整備計画（原案）について〕

- 『手取川水系河川整備計画（原案）』に対する各委員の意見は今月中（2月）に事務局に送付する。特に、『まえがき』、『河川整備の基本理念』については、前回委員会の指摘を受け新たに追加したものであるため、各委員が内容を確認し、意見を事務局に送付する。
- 集約された意見を踏まえ、事務局にて『手取川水系河川整備計画（原案）』を修正する。
修正内容の確認は、手取川水系流域委員会会長一任とする。

〔今後の進め方について〕

- 手取川水系流域委員会については、第7回を持って終了とする。
- 『手取川水系河川整備計画（原案）』を修正した後、関係機関との協議手続きに入る。
- 次年度以降、手取川懇談会（仮称）を設立し、『手取川水系河川整備計画』の実施状況の報告・今後の進め方についてご意見を定期的にいただく。

お問合せ先

国土交通省北陸地方整備局金沢河川国道事務所

調査第一課長 二 俣（ふたまた）

TEL 076-264-8800(代) (内線351)

以 上